

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生推進交付金の実施状況及び効果検証

No	事業名	担当課	事業概要			総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の実績	事業の効果
			目的	内容	対象者(施設)						
1	子育て世代応援事業	保健みらい課、教育課	休業等による世帯収入減、休園・休校等による支出増の子育て世代への経済的支援を実施し、子育てに対する不安解消の軽減を図る。	18才以下の子どもを養育する者に子一人につき一律10千円を支給	18才以下の子どもを養育する者	4,682,670	4,682,000	R2.6.12	R2.10.20	支援金の支給:468人	子育て世代への経済的支援を実施したことにより、子育てに対する不安解消の軽減が図れた。
2	事業継続化給付金事業(給付金型)	地域振興課	売上高等が減少している法人及び個人事業主への事業活動の維持、事業継続に係る緊急支援を実施。	売上高等前年比30～50%減少した事業者等に減少率に応じ上限1,000千円を支給	事業者	11,757,000	11,757,000	R2.6.12	R3.2.9	支援金の支給:12事業者	国の持続化給付金の対象とならない事業者へ国と同程度の給付金を支給することで事業の継続を図ることができた。
3	事業継続化給付金事業(応援金型)	地域振興課	売上高等が減少している法人及び個人事業主への事業活動の維持、事業継続に係る緊急支援を実施。	売上高等前年比30%以上減少した事業者等に一律300千円を支給	事業者	21,900,000	21,900,000	R2.6.12	R3.2.9	支援金の支給:73事業者	対象事業者に応援金を支給したことで、売上高等の減少による休業や廃業を防止し、事業継続を図ることができた。
4	公立学校情報機器整備事業	教育課	学校内の情報機器を整備し、多様な子どもたちが誰一人取り残されことなく、公平に個別最適化された学びを実現する。	タブレット端末の導入	小学校、中学校	11,368,830	11,368,000	R2.6.12	R2.11.10	タブレット端末の導入:268台 ・小学校(児童用 158台、教師用 14台) ・中学校(生徒用 84台、教師用 12台)	1人1台端末を導入したことで、密を避けて学習できるようになった。また、感染拡大により休校になった場合にも、家庭に持ち帰り学習できる体制が整った。
5	ICT教育環境の整備事業	教育課	学校内の情報機器を整備し、多様な子どもたちが誰一人取り残されことなく、公平に個別最適化された学びを実現する。	ソフトウェアの購入	中学校	263,120	191,000	R2.6.12	R3.3.18	ソフトウェア:各82ライセンス(スタディサプリ、ミライシード)	密を避けて学習できるようになった。また、感染拡大により臨時休校になった場合にも、児童生徒の学びを保障できるようになった。
6	学習環境整備事業	教育課	新型コロナウイルス感染症対策のために学校休業となった子どもたちの「学びの補償」を実施し、安心安全な学習環境を整備する。	環境整備の実施(エアコン整備、水栓交換、LAN配線整備)	幼稚園、小学校、中学校	41,805,280	40,805,000	R2.6.12	R3.3.30	エアコン整備 幼稚園(4室)、小学校(5室)、中学校(2室) 水栓交換 幼稚園(58ヶ所)、小学校(72ヶ所)、中学校(113ヶ所) LAN配線整備 幼稚園(10室)	空調設備の設置やLAN整備、自動・レバー式の水栓に交換したことで、感染症予防対策ができた。
7	防災活動支援事業	総務課	有事の際に安心安全に利用できる避難施設の確保及び感染リスク軽減を図り、適切な避難所運営を実現する。	飛沫感染等防止対策物資の調達	指定避難所	3,819,310	3,800,000	R2.6.12	R3.3.18	飛沫感染等防止対策物資の調達 テント型パーテーション(100セット)、非接触型体温計(7個)、換気用大型扇風機(8台)、感染予防用マットレス(100セット)、感染予防物資収納倉庫(2基)、防災マルチライト(拡声器・サイレン・誘導灯・録音再生機能付 各5個)	災害時の避難所を運営するにあたり、テント型パーテーションやマットレスを使用することで感染リスクを抑えた避難所生活が期待できる。また、非接触型体温計や拡声器機能が付き防災マルチライトを使用することでソーシャルディスタンスを確保した受付が可能となるため、市民が安心して避難できる環境が見込める。
8	感染防止対策事業(公共施設)	総務課、保健みらい課	公共施設の新型コロナウイルス感染症対策を整え、安心安全な利用と適切な運営を行うための体制整備を行う。	感染防止対策物資の調達 環境整備の実施(各窓口の飛沫感染防止措置、水栓交換、網戸設置) 事務室の分室化(PCの導入・LAN整備) 感染防止対策物資の支給(マスク購入配布)	役場庁舎、保健福祉センター	6,446,507	6,241,000	R2.4.1	R3.3.31	感染防止対策物資の調達 非接触検温機(2台)、加湿空気清浄機(4台)、加湿器(3台)、マスク等消耗品 環境整備 各窓口の飛沫感染防止措置(役場庁舎 2ヶ所) 水栓交換(役場庁舎 4ヶ所、保健センター 5ヶ所) 網戸設置(役場庁舎 26ヶ所) 事務室の分室化 PCの導入・LAN整備(役場庁舎 12台分)	来庁者の検温及び手指消毒の対応ができた。感染防止による飛沫防止対策ができた。また、感染予防に備え、役場庁舎の事務室分室化対策を図ったことにより、計画的な役場事務機能の継続化が保たれた。
9	感染防止対策事業(学校教育施設)	教育課	学校教育施設の新型コロナウイルス感染症対策を整え、安心安全な利用と適切な運営を行うための体制整備を行う。	感染防止対策物資の調達 教材増加による3密回避(実験器具購入)	いぶき会館、幼稚園、小学校、中学校	6,637,177	6,591,000	R2.4.1	R3.3.30	感染防止対策物資の調達 パーテーション(46台)、非接触検温機(6台)、加湿器(1台)、空気清浄機(2台)、スポットクーラー(3台)、マスク等消耗品 教材増加による3密回避 実験器具(直流電流計・直流電圧計)2個	安心安全確保に繋がり、感染症対策が整備できた。また、実験機材が増えたことで、少人数のグループで作業ができ、密を回避することができた。

No	事業名	担当課	事業概要			総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の実績	事業の効果
			目的	内容	対象者(施設)						
10	感染防止対策事業 (指定管理施設)	地域振興課	指定管理者制度を導入している施設の新型コロナウイルス感染症対策を整え、安心安全な利用が行えるように体制整備を行う。	感染防止対策物資の調達 運営体制に係る環境整備(レジ等設備配置替及び改装、非接触型レジスター、券売機)	指定管理者	5,580,190	5,580,000	R2.4.1	R3.3.30	感染防止対策物資の調達 自動アルコール噴射機(4個)、非接触検温機(4台) 運営体制に係る環境整備 レジ等設備配置替及び改装(直売所店舗内) 非接触型レジスター(2台)、券売機(1台)	道の駅ご利用者の検温及び手指消毒の対応ができた。感染防止ビニールマット等により飛沫防止対策ができた。
11	農業継続化給付金 事業(応援金型)	農林課	農業収入等が減少している農業者へ農業活動の維持、継続に係る緊急支援を実施。	売上高等前年比30%以上減少した農業者に一律300千円を支給	農業者	3,900,000	3,900,000	R2.8.31	R3.2.9	支援金の支給:13人	農業収入が減少した農業者に対して、応援金を設けたことで前向きに営農に取り組んでいただくことができた。
12	指定管理者支援事業	地域振興課	指定管理者制度を導入している対象施設のうち、農産物直売所施設の休業要請に係る緊急支援の実施。	休業要請に伴う支援金の支給	指定管理者	3,120,000	3,120,000	R2.9.18	R2.10.20	支援金の支給:1事業者	直売所休業要請に際し、出荷者にご理解・ご協力をいただくことができた。
13	ICT教育環境の整備事業	教育課	GiGAスクール構想の更なる加速・強化等による新たな時代に相応しい教育を実現。	情報機器等附属備品の整備、3密回避対策備品整備、遠隔リモート対応整備	小学校、中学校	4,328,500	4,328,000	R2.9.18	R3.3.29	情報機器等附属備品の整備(アップルペンシル) 小学校(172本)、中学校(96本) 3密回避対策備品整備 アップルTV(小学校 11台、中学校 8台) カラーレーザープリンター(小学校 3台、中学校 3台) 遠隔リモート対応整備 モバイルWi-Fi(15台)	児童生徒の機器をとおとしての接触や3密を避けることで、感染予防対策ができた。
14	新型コロナウイルス感染症対策支援金事業	保健みらい課	新型コロナウイルス感染症の対応を重点的に行っている地域医療機関において、今後も地域住民の感染防止対策及び感染者の対応を継続し、充実させるための費用を支援する。	新型コロナウイルス感染症対策として支援金の支給	地域医療機関、村民	500,000	500,000	R2.9.18	R2.2.17	支援金の支給:2事業者	本村の住民が関わることの多い医療機関において、施設整備等に関する支援を行ったことにより感染防止対策が充実した。
15	高山村民応援事業	総務課	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、休業等による世帯収入減、感染防止対策物資の調達等による支出増の村民への経済的支援を実施し、日常生活に対する不安解消の軽減を図る。	村民一人につき一律16千円を支給	村民	36,730,000	34,087,000	R2.6.12	R2.8.18	支援金の支給:3,673人	休業等による世帯収入減、感染防止対策物資の調達等による支出増に困っていた村民へ応援金を支給したことにより、村民の日常生活における不安解消の軽減を図れた。
16	業務継続事業	総務課	行政機関の新型コロナウイルス感染症対策を整え、感染拡大の未然の防止と行政サービス機能を維持するための対策を講じる。	PCR検査料等の補助	行政職員	487,750	487,000	R2.11.25	R3.2.9	PCR検査料等の補助:診察 17人、検査 18人	該当職員全員の検査を実施することにより、感染対策を講じるとともに、行政サービスの機能を維持することができた。
17	消防団活動支援事業	総務課	消防団活動に際し、消防詰所内の人数制限による屋内使用を極力控えた屋外待機、出勤時における車内換気のための消防車両の窓の開口など、消防団員の3密回避の徹底を図っている。団員の健康管理への配慮及び防寒対策を講じるため、消防団員に対し防寒着の支給を行い、感染リスクの低減を図った円滑な消防活動を推進する。	感染リスク軽減に係る物資の調達	消防団員	1,868,900	1,811,000	R3.2.22	R3.3.30	防寒着の支給:122着	寒い時期についても3密回避徹底を行うため、詰所の外や屋外の現場で長時間待機を行えるようになり、感染リスクの低減を図れた。出勤時の防寒対策強化となり、団員の健康に対する影響も改善された。
18	感染防止対策事業	教育課	新型コロナウイルス感染症拡大により、生徒の安全を最優先するために当初計画していた修学旅行の行き先を変更し、感染拡大エリアの通過・滞在及び密な状態を回避することで生徒の安全性を確保する。	キャンセル料の補助	中学生生徒	126,412	126,000	R2.12.15	R2.12.25	キャンセル料の補助:31人	行き先を京都・奈良方面から東北方面に変更したことで、感染拡大エリアの通過・滞在及び密な状態を回避することができ、生徒の安全性が確保できた。
19	地域経済対策プレミアム付商品券事業	地域振興課	新型コロナウイルス感染症拡大の長期化に伴い、地域経済の活性化対策として地域内で使用できるプレミアム付商品券を発行する。	地域内で使用できるプレミアム付商品券の発行(プレミアム分付与:50%)	村民	92,923,804	89,000,000	R3.2.22	R4.3.31	プレミアム付商品券の発行 発行総額:273,750千円 発行組数:18,250組(千円×15枚/組) 販売収入:182,500千円(18,250組×10千円) 商品券取扱店:80店舗	地域経済対策として発行した商品券は販売期間内に完売し、短期間での地域経済の循環が実現できた。
合計						258,245,450	250,274,000				